



【戦評シート】

平成 27 年 7 月 20 日 (月)	協会名 :	秋田県 バスケットボール協会									
場 所 : 大館樹海体育館	記入者 :	佐々木 孝 武田 憲									
チーム A 秋田西	5 7	<table border="0"> <tr> <td rowspan="4" style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">}</td> <td>1 6 - 1 3</td> <td rowspan="4" style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">}</td> <td>5 9</td> <td rowspan="4" style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">}</td> <td>チーム B 男鹿東</td> </tr> <tr> <td>1 4 - 1 2</td> </tr> <tr> <td>2 0 - 1 4</td> </tr> <tr> <td>7 - 2 0</td> </tr> </table>	}	1 6 - 1 3	}	5 9	}	チーム B 男鹿東	1 4 - 1 2	2 0 - 1 4	7 - 2 0
}	1 6 - 1 3	}		5 9		}		チーム B 男鹿東			
	1 4 - 1 2										
	2 0 - 1 4										
	7 - 2 0										

スターター	チーム A : # 5, # 6, # 7, # 9, # 1 1
	チーム B : # 4, # 5, # 6, # 7, # 1 1
ディフェンス (試合開始時)	チーム A : <input type="checkbox"/> マンツーマン <input checked="" type="checkbox"/> ゾーン (2 - 3) <input type="checkbox"/> その他 ()
	チーム B : <input type="checkbox"/> マンツーマン <input checked="" type="checkbox"/> ゾーン (2 - 1 - 2) <input type="checkbox"/> その他 ()

今大会は、ノーシードで勝ち上がった秋の覇者秋田西中学校と男鹿東中学校との対戦となった。

第1Q開始早々、秋田西が#5桜庭の3Pで先制、その後も#5桜庭の連続得点で加点する。追いつがる男鹿東も徐々に流れを掴み#4安藤のドライブで相手ディフェンスを打ち破り、#11杉本のジャンプシュートで得点する。しかし、秋田西は#6佐々木の速攻で更にリードを広げる。たまたらず残り4分男鹿東はタイムアウト。その後、#5桜庭へのボックスワンのディフェンスをし、#6佐藤、#5目黒の3連続得点で男鹿東は流れを掴む。その後も一進一退の攻防が続き、16-13の秋田西リードで終了する。

第2Q、男鹿東は、1Qに引き続き、#11杉本が秋田西#5桜庭をマッチアップ、他の選手にも強いプレッシャーをかけボールを奪い、#5目黒のドライブシュート#11杉本のリバウンドからのシュートなどで加点する。一方、秋田西は、#4阿部をコートに入れ、プレスに対応し、#4阿部のジャンプシュート#7朝倉のオフenseリバウンドからのシュートで加点し、男鹿東の反撃を許さない。前半30-25秋田西リードで折り返す。

第3Q、秋田西は、#6佐々木の連続得点でリードを広げる。対する男鹿東はタイムアウトを請求する。その後、男鹿東はディフェンスからリズムを掴み、#5目黒の連続3Pでリードを許さない。対する秋田西も#11庄内、#5桜庭、#6佐々木の3Pで男鹿東の追撃を許さず。50-39秋田西リードで最終クォーターを迎えた。

第4Q、反撃したい男鹿東は、ディフェンスからのリバウンド、ルーズボールに食らいつき、#5目黒のドライブ、連続3Pで逆転を狙う。対する秋田西も#5桜庭の3Pで応戦するが、男鹿東の勢いが止められず、55-51の4点差に詰められ、たまたらずタイムアウト。しかし、更に男鹿東は、#6佐藤のジャンプシュート、#5目黒のドライブインで逆転する。攻撃の流れを掴めない秋田西は、#5桜庭のジャンプシュートで応戦する。しかし、男鹿東#5目黒のドライブインで再逆転し、2年ぶり2回目の優勝を飾る。両チームの最後まであきらめないプレイは、観衆に大きな感動を与えた。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。